

2025年度

S 4

## 小 論 文

2月25日(火)

人 文 社 会 科 学 部 (法学科)

10 : 30 ~ 11 : 20

【前 期 日 程】

### 注 意 事 項

#### 試験開始前

- 1 監督者の指示があるまで、問題冊子、解答用紙、下書き用紙に手を触れてはいけません。
- 2 監督者の指示に従って、全部の解答用紙(1枚)に受験番号を記入しなさい。

#### 試験開始後

- 3 この問題冊子は、4ページあります。はじめに、問題冊子、解答用紙、下書き用紙を確かめ、枚数の不足や、印刷の不鮮明なもの、ページの落丁・乱丁があった場合は、手をあげて監督者に申し出なさい。
- 4 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。(下書き用紙と間違わないよう十分注意してください。下書き用紙は採点対象となりません。)
- 5 文字数制限のある解答用紙の記入については、下記の点に留意すること。

- ・書き出しは、一マスあける。
  - ・改行したら、最初の一マスあける。
  - ・句読点及び括弧等は、それぞれ一マス使う。行の末尾については文字と同じ一マスに含める。
  - ・小さな文字「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」等はそれぞれ一マス使う。
  - ・英数字は一マスに2文字入れてよい。
- 6 問題は、声を出して読んではいけません。
- 7 配点は、比率(%)で表示してあります。

#### 試験終了後

- 8 問題冊子と下書き用紙は、必ず持ち帰りなさい。

法哲学者によって書かれた次の文章を読み、後の設問に答えなさい。(配点 100 %)

[文章]

**著作権の関係上、公表しません。**

**著作権の関係上、公表しません。**

**著作権の関係上、公表しません。**

## 著作権の関係上、公表しません。

(出典) 瀧川裕英 「第 13 講 一人一票の原則を疑う」東京大学法学部「現代と法」委員会編『まだ、法学を知らない君へ ―未来をひらく 13 講』(有斐閣, 2022 年)収録。

なお, 出題にあたり, 原文にあった一部の小見出しを省き, 出典表示のウェブサイトの URL を削除したほか, 一部の出典表示そのものを削除した。また, 原文にない(注)およびルビを追加した。

(注) 英国の EU からの離脱(離脱するか残留するかを決める 2016 年 6 月 23 日の国民投票の結果, 離脱派が多数を占め, 英国は EU を離脱した)

[設問] 著者の挙げる若者世代の政治的影響力をめぐる問題について, あなた自身はどのように考えるか。著者の提示する三つの制度(高齢者政治卒業制, 余命制, 複数票制)すべて, 又は, そのいずれかに言及しながら, 300 字以上 400 字以内で答えよ。

## 採点・評価基準(具体的基準)

|                     |                                                                                                                                  |      |    |
|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|
| 教科・科目名              | 小論文（前期日程試験：令和 7 年度） 1 / 1                                                                                                        | 問題番号 | S4 |
| 対 象 学 部・<br>学科(課程)等 | 人文社会科学部（法学科）                                                                                                                     |      |    |
| 出題のねらい              | 問題文の内容をふまえて、設問に対する自身の考えを展開させることにより、文章の読解力、論理的思考力、社会的問題への関心の程度、表現力を試すことをねらいとしている。                                                 |      |    |
| 採 点 基 準             | 配点100%（80点）<br><br>問題文の内容を正確に理解しているか、設問に対する自身の考えやその根拠を論理的に展開できているか、社会的問題への関心がどの程度あるか、読み手に理解しやすい表現となっているか、また、誤字脱字がないかなどを総合的に判断する。 |      |    |